



仙台市リサイクル  
シンボルマーク  
「メビウスちゃん」



● 編集・発行 仙台市環境局廃棄物管理課  
● 電話 214-8227

こんにちは推進員さん	1P
研修レポート「環境事業所主催研修会」	2P
仙台市環境局からのお知らせ	2~4P
活動報告書の集計結果をお知らせします	3P

ひらぶち

ごみ集積所診断で五つ星

平成26年6月27日(金) 袋原コミュニティセンターに於いて、仙台市環境事業所からごみ分別の稼働的分別所として、平瀬町内会の集積所3ヶ所(パーマハウスちがさん館・内平東公園・澤岡さん前)が「五つ星」の認定を受けました。

自治市では、ワケくもんをはじめとしたワケクモノフリーと共に、分別の大切さを伝えるため、ごみ減量・リサイクルの推進に取り組んできました。今回町内会では仙台市のごみ分別キャンペーンの趣旨を再確認し、今年度よりごみ減量・分別の徹底を図ります。

6月23日(月)~27日(金)集積所の分別と共に行いました。

▲五つ星認定の朗報は、町内会報で町内に報告

▲右から、山口会長、佐藤推進員、澤田推進員

6月27日、太白区初の五つ星集積所に、平瀬町内会の3カ所の集積所が認定されました。「五つ星集積所」は、排出ルールが守られているか、集積所が清潔に保たれているかなどを環境局職員がプロの眼で診断し、適正に排出・管理されていると認定した集積所です。

「五つ星を獲得できたのは、町内のまとまりが良いおかげ」と教えてくれるのは澤田邦夫さん。今では五つ星集積所に認定されるほどきれいな集積所ですが、数年前はそれほどでもなかったのだとか。汚い集積所にはごみを捨てることに抵抗がなくなるため、通るすがりにごみ

こんにちは推進員さん  
まとまりの良きで五つ星を獲得  
【太白区】平瀬町内会

を捨てられることも多く、その結果、ますます汚くなるという悪循環に悩んでいたそうです。その解決策として取り組んだのが「集積所の改修」。一度きれいにすれば使う人の意識が変わり、悪循環を断ち切れるのではとの考えからでした。早速、集積所を利用する皆さんに相談したところ、快く同意してくれたため、資金を集めて材料を購入。技術を持つ方の協力も得て、町内のほとんどの集積所改修を成し遂げました。さらに、皆さんの好意と出資でせっかくなれ変わった集積所を末永く大切に使うため、集積所清掃の当番制も開始。この清掃当番には、事情により町内会に加入していない方にも参加してもらっています。

佐藤明さんは「利用者全員が集積所に関わることで、当事者意識が働きます。排出ルールも守られるようになり、自然と集積所はきれいになりました。皆さんの協力無しには成し得なかつた変化です」と振り返ります。また、町内会長の山口義晴さんは「平瀬町内会ではごみ問題に限らず、防犯などの活動も活発です。地域力の高さを誇りに思います」と話します。

「まれに、家庭ごみに資源物が入っていることがあります。分別意識をもっと高めたい」と抱負を語る皆さん。今後の活躍が期待されます。

を捨てられることも多く、その結果、ますます汚くなるという悪循環に悩んでいたそうです。その解決策として取り組んだのが「集積所の改修」。一度きれいにすれば使う人の意識が変わり、悪循環を断ち切れるのではとの考えからでした。早速、集積所を利用する皆さんに相談したところ、快く同意してくれたため、資金を集めて材料を購入。技術を持つ方の協力も得て、町内のほとんどの集積所改修を成し遂げました。さらに、皆さんの好意と出資でせっかくなれ変わった集積所を末永く大切に使うため、集積所清掃の当番制も開始。この清掃当番には、事情により町内会に加入していない方にも参加してもらっています。

佐藤明さんは「利用者全員が集積所に関わることで、当事者意識が働きます。排出ルールも守られるようになり、自然と集積所はきれいになりました。皆さんの協力無しには成し得なかつた変化です」と振り返ります。また、町内会長の山口義晴さんは「平瀬町内会ではごみ問題に限らず、防犯などの活動も活発です。地域力の高さを誇りに思います」と話します。

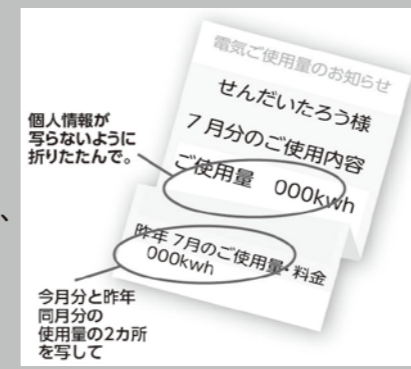
「まれに、家庭ごみに資源物が入っていることがあります。分別意識をもっと高めたい」と抱負を語る皆さん。今後の活躍が期待されます。

節電して節電所を建設しよう!  
「伊達な節電所キャンペーン」実施中

「節電所」とは、節電で削減した電力を蓄積して、新たに発電するのと同じ効果を目指す取り組みです。節電に取り組むだけで、誰でも節電所の建設に参加できます。

電力会社から届く平成27年2月分までの

「電気ご使用量のお知らせ」で、昨年同月より節電できていたら、右図を参考に「お知らせ」をコピー・撮



影して、郵送やEメールで投稿してください。抽選で、「からだすこやか茶12本セット」や「LEDルームライト」などが当たります。※使用日数の違いで一カ月の使用量が増加する場合でも、その月一日当たりの平均使用量が昨年同月より少ない場合は投稿できます。※参加方法など詳しくは、市役所1階市民のへや、区役所総合案内などで配布するチラシまたは仙台市環境ウェブサイト「たまきさん」(<http://www.tamaki3.jp/>)をご覧ください。

■節電知恵袋・節電川柳も募集しています  
節電術や節電のココロを詠んだ川柳も募集中です。優秀作品には記念品をプレゼントします。  
<問>環境都市推進課214-0007

環境事業所の電話番号

青葉環境事業所	277-5300
宮城野環境事業所	236-5300
若林環境事業所	289-2051
太白環境事業所	248-5300
泉環境事業所	773-5300

これからは小型家電もリサイクル

9月1日から、区役所などに専用の回収ボックスを設置して、家庭で使用済みとなった小型家電の無料回収を始めました。

小型家電には金・銀などの有用な金属が含まれています。そのリサイクルに向け、地域の方への広報にご協力をお願いします。

■対象となる小型家電

回収ボックスの投入口(30cm×15cm)に入る、長さ30cm以下のもの  
(例)携帯電話、デジタルカメラ、ビデオカメラ、CDプレーヤー、電子辞書、ACアダプタ  
※回収ボックスの投入口に入らない家電製品は、今まで通り「粗大ごみ」として出してください。

■回収ボックス設置場所(21カ所)

青葉区	ウジエスーパー中山店、ホームマック南吉成店、青葉区役所、宮城総合支所、葛岡リサイクルプラザ、ごみ減量推進課(市役所一番町仮庁舎〔小田急仙台ビル〕10階)
宮城野区	宮城野区役所、宮城野環境事業所
若林区	若林区役所、今泉リサイクルプラザ
太白区	ウジエスーパー(袋原店・長町店・西多賀店)、太白区役所、秋保総合支所、太白環境事業所
泉区	イオン仙台中山店、ウジエスーパー明石南店、ホームマック泉店、泉区役所、泉環境事業所

■利用時間

区役所等の市の施設は開庁時間内、それ以外は各店舗の営業時間内

■回収ボックスに入れる時の注意事項

- ・一度入れた小型家電は返却できません。
  - ・個人情報データが残っている場合は、必ず完全に消去してください。
  - ・乾電池、バッテリー類、メモリーカード等は取り外してください。
- <問>ごみ減量推進課214-8229





▲出前講座には、ゲーム感覚で楽しく分別を学べるメニューなども用意しています。町内会等の行事に取り込んでいただければ、地域の方の参加も得やすくなります

※電話番号は4頁参照  
〈問〉お住まいの区の環境事業所  
ごみの分別や減量に関する知識を深めていただくため、環境事業所が独自のメニューで企画した研修会です。7月から8月にかけて、区ごとに開催し、合わせて推進員約120人が参加しました。  
青葉区では、家庭で出ることの多いごみを想定した「分別キット」で分別方法を復習。その後、景品を懸けたクイズを行いました。宮城野区では、ボールを投げて当たったものを分別する「ストラックアウトゲーム」などで楽しみながら分別を学習した後、昨年のペットボトルの回収量などの出し方以外の内容も盛り込んだ検定試験に挑戦しました。  
若林区では、「分別かるた」でゲーム感覚で分別知識を習得した後、質問が多いごみの出し方を職員が解説。最後に分別キットでの分別体験で締めくくりました。

### 仙台市環境局 かづのみ知らせ

#### ◆排出ルールの確認に、地域で 出前講座を開いてみませんか

きちんと分別して出したはずなのに残り残された、なんて経験はありませんか。地域の方の出し方が悪いのも、実は間違ってるってあることが原因かもしれません。  
環境事業所では、職員が町内会などに出向く「出前講座」で、ごみの出し方・分け方を説明する分別研修会を実施しています。希望に応じて内容や時間等も検討しますので、活用ください。

### 研修レポート 環境事業所主催研修会

ごみの分別や減量に関する知識を深めていただくため、環境事業所が独自のメニューで企画した研修会です。7月から8月にかけて、区ごとに開催し、合わせて推進員約120人が参加しました。  
青葉区では、家庭で出ることの多いごみを想定した「分別キット」で分別方法を復習。その後、景品を懸けたクイズを行いました。宮城野区では、ボールを投げて当たったものを分別する「ストラックアウトゲーム」などで楽しみながら分別を学習した後、昨年のペットボトルの回収量などの出し方以外の内容も盛り込んだ検定試験に挑戦しました。  
若林区では、「分別かるた」でゲーム感覚で分別知識を習得した後、質問が多いごみの出し方を職員が解説。最後に分別キットでの分別体験で締めくくりました。



▲(左)泉区の生ごみ堆肥化の実演。(右)宮城野区のストラックアウトゲーム  
▶若林区の分別かるた

太白区では、DVDと冊子「資源とごみの分け方・出し方」で分別の基本を改めて学んだ後、分別キットで分別方法を確認しました。  
泉区では、ごみ減量へのこれまでの市の取り組みや現状、目指すところを説明。その後、ごみ減量策として、段ボールを使った生ごみの堆肥化法を紹介しました。  
区により実施した内容はさまざまでしたが、どの会場でも、一つでも多くの知識を持ち帰ろうという参加者の熱意が感じられました。

## 平成25年度 活動報告書の集計結果をお知らせします

推進員の皆さんには、年1回、「活動報告書」で活動状況を報告いただくこととしています。このたび、平成25年度分報告書の集計結果がまとまりましたのでお知らせします。(回答数1,008件)

#### ■町内会でほかに就いている役職がありますか。

\*役職あり ..... 84%

〔多い役職〕環境・衛生担当278人、会長133人、副会長185人、班長92人、総務47人

#### ■推進員として活動した感想をお聞かせください

- \*やりがいがあった ..... 24%
- \*思ったような活動ができなかった ..... 38%
- \*時間がなくて活動できなかった ..... 12%
- \*活動の仕方が分からなかった ..... 8%
- \*その他の感想

- ・無理せず活動したが、地域貢献ができてうれしかった。きれいになると気分もいい。
- ・推進員になったことで、自分自身がごみや環境美化に意識が向くようになった。
- ・黄色のベストを着て活動するうち、地域の方が協力してくれるようになり、きれいになった。
- ・地域に協力者がいると、活動のやりやすさが全然違う。地域の理解と協力が何より大事。
- ・出し方が間違っているけど、顔見知りなので関係が悪くなるのが心配で注意できない。
- ・回収されれば住民は満足で、なかなか分別に関心を持ってもらえなかった。
- ・どこまで注意していいのかわからなかった。ボランティアでの活動には限界がある。

#### ■活動内容とその頻度を教えてください。

①ほぼ毎日②週数回程度③月数回程度④年数回程度

ア 集積所の清掃を行った ..... 85%

① 61人 ② 298人 ③ 289人 ④ 209人

イ 集積所の点検・見回りを行った ..... 96%

① 122人 ② 363人 ③ 310人 ④ 175人

ウ 集積所での分別啓発を行った ..... 74%

① 22人 ② 136人 ③ 214人 ④ 371人

エ 集積所の改修を行った ..... 64%

① 22人 ② 27人 ③ 84人 ④ 505人

オ チラシやポスターを作成した ..... 39%

① 12人 ② 9人 ③ 43人 ④ 330人

カ 町内会報などに記事を掲載した ..... 45%

① 11人 ② 15人 ③ 73人 ④ 359人

キ 町内会の会合で報告や呼び掛けを行った ..... 79%

① 16人 ② 24人 ③ 176人 ④ 577人

ク まち美化活動を行った ..... 74%

① 19人 ② 55人 ③ 189人 ④ 475人

ケ 不法投棄巡視パトロールを行った ..... 64%

① 36人 ② 114人 ③ 217人 ④ 302人

コ 環境に関する勉強会を開催した ..... 24%

① 6人 ② 4人 ③ 17人 ④ 220人

#### \*その他の活動

- ・町内会独自で定期的に排出実態調査を行った
- ・推進員とメイトの情報交換を図った

町内会でも役職をお持ちの方が多く、町内会活動の一環として活動がされているようです。活動内容は、集積所の見回りや清掃などの単独での活動のほか、昨年度は、多くの方が会合や集積所で地域の方に働き掛けを行っていることが分かりました。その結果、地域貢献への満足感を得ている方もいる一方で、地域の方にどこまでいいのかわからないか、関係性が悪くなるのではないかと危惧する声も寄せられました。

## 緊急分別宣言!! 秋のワケる強化期間10月開始!

みなさん、きちんとワケてますか?

家庭ごみの中の資源物の割合が急増しているため、仙台市では、今年度、「緊急分別宣言!みなさん、きちんとワケてますか?」キャンペーンを実施しています。

5月30日から6月30日までの「ワケる強化期間」では、ごみと資源物の分別状況や出し方をチェックする「ワケルくんの五つ星☆集積所診断」や「分別相談会」などを各区で実施しました。

その第2弾となる「秋のワケる強化期間」を、10月1日からスタートします。期間は11月30日までの2カ月間。期間中、市内各所にポスターを掲出するほか、地下鉄駅構内や大学キャンパス内、11月8日に葛岡リサイクルプラザで開催するイベント「ごみ減量・3R展」で、ごみの分別徹底と減量と呼び掛けていきます。

ごみの分別は地域での取り組みが効果的です。町内会の集まり等で分別の徹底を呼び掛けていただくなど、引き続き推進員・メイトの皆さまのご協力をお願いします。  
〈問〉ごみ減量推進課 214-8230

